



# 不器用な私が 金メダリストになれた思考力

～「謙虚」と「ネガティブ」が  
生み出す目標達成方法～

2024  
2/19  
[月]

申込み  
不要

講師

いりえ せな  
入江 聖奈 氏



入江聖奈【ボクシング女子日本代表】2000年10月生まれ、鳥取県出身。小学校2年生の時に読んだマンガ「がんばれ元気」の影響で米子市内唯一のボクシングジムに入門。中学校では陸上部に所属し1年時に800mで全国中学駅伝に出場。高校からはボクシングに専念し、並木月海に敗れるも全日本女子選手権（ジュニア）で連覇を果たす。2018年に出場した国際大会では、世界ユース選手権で銅メダルを獲得した。2019年、日本体育大学へ進学。同年、世界選手権日本代表に選ばれベスト8入り。東京オリンピックアジア・オセアニア予選の日本代表を決めるボックスオフで、全日本チャンピオン晝田瑞希を下し日本代表に内定した。2021年、東京オリンピックボクシング女子フェザー級に日本代表として出場。エルサルバドルの選手に判定勝ちし、五輪女子ボクシング初の日本人選手として勝利を収めた。また、準々決勝ではルーマニアのマリアクラウディア・ネクタに32の僅差で判定勝ちし、決勝でフィリピンのネスティー・ペテシオを50の判定で破り金メダルを獲得。全日本選手権フェザー級では、3年ぶり2度目の優勝となった。2022年1月、アジアU22選手権の女子フェザー級で金メダルを獲得し、本大会の女子最優秀選手にも選ばれた。2022年11月で競技引退し、日本体育大学卒業後は大好きな「カエル愛」を極めるため、東京農業工業大学の大学院修士へ進学。カエル研究の道へ。試合の戦略を全て「カエル」で例えたことから、メディアでも大きく取り上げられ、「カエル愛」が流行語大賞にノミネート。

時間

10:15開場

10:45～12:00

場所

奥大山江府学園 ブナの森校舎 体育館

問合せ先

江府町教育委員会事務局 教育課  
TEL: 0859-75-2223

